

委員会活動報告書

委員長名 田口 敦子

【委員会名】 編集委員会	
【メンバー】 ◎田口敦子(慶應義塾大学) <査読担当> ○小澤涼子(天使大学大学院)、望月宗一郎(健康科学大学)、南部泰士(東京医療保健大学和歌山看護学部)、今野浩之(山形県立保健医療大学)、茂木りほ(国立保健医療科学院)、櫻井純子(湘南鎌倉医療大学) <記事担当> 石川志麻(慶應義塾大学)、加藤由希子(慶應義塾大学)、¥平野優子(慶應義塾大学)、赤塚永貴(慶應義塾大学)、*竹野由香(全国保健師教育機関協議会総務担当事務)	
50音順、◎委員長、○副委員長、¥会計担当、*会員校以外の委員、()所属名	
【活動方針】 1. 協議会の活動を記録し、会員校間で共有し、さらに国内外で公表するために、機関誌「保健師教育」を編集し、発行することを目的とする。	
2022(令和4)年度	
達成目標	1. 機関誌「保健師教育」第6巻を発刊した。 2. 機関誌「保健師教育」の倫理規定に関する投稿規定の改定に取り組み、理事会で承認を得た。 3. 機関誌「保健師教育」の第7巻の発行の準備を行った。
活動報告	1. ・委員会を2回開催した。 2. ・第7巻の企画を立案した。 3. ・昨年度後半に倫理規定に関する投稿規定の改定についてワーキンググループを立上げ検討を行い、機関誌「保健師教育」の倫理規程に関する投稿規定の改定を行った。 4. ・機関誌第7巻の発行のため、投稿論文を募集した。 5. ・投稿論文(研究・活動報告)は2022年9月30日まで投稿を受け付け、2件の投稿があった。 6. ・巻頭言、講演記事、事業報告について、原稿の依頼を行った。 7. ・今年度の投稿数が昨年度より減少してしまったため、次年度は広報に努める必要があることを話し合った。 8. ・多様な投稿論文に対応できるよう「原稿の種類」を再考する余地がある点について話し合った。